

うりゅう

令和4年8月発行

No.42

社協だより

社会福祉法人

雨竜町社会福祉協議会 雨竜町公民館内

TEL 77 - 2228

FAX 77 - 2218



(6.8雨竜町老人クラブ連合会 第25回パークゴルフ大会)

令和4年度 事業計画・予算の概要

2月28日、町社会福祉協議会の評議員会が開催され、令和4年度の事業計画並びに社会福祉協議会・保育園・学童保育所の各資金収支予算を審議いただき、次のとおり決定いたしました。

事業計画（基本方針）

私たちの地域での身近な課題として、ひとり暮らしの高齢者、障がいのある方などの世帯では、病院への通院、買い物、除雪などに福祉的援助を必要とする要援護者が増加している状況が続いています。

様々な不安を抱える方々の多くが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいと望んでおり、地域で支え合うとともに公的・地域的な支援が益々必要になっています。

社会福祉協議会としては、これまで進めてきた地域福祉のあり方を基礎としながら、個人や地域が抱える問題を幅広く捉え、福祉的支援を必要とする住民を見落とさないように今後とも、住民の皆様の理解と協力を得ながら、ボランティア、民生委員、行政のほか関係機関団体等と連携し一体となって、「町民が安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」をめざして活動を推進してまいります。

(活動推進項目)

1. 社会福祉活動の推進

- ・ 雨竜町社会福祉大会
- ・ 社協だよりの発行
- ・ 各種研修会派遣事業

2. 住民主体による地域福祉活動の推進

- ・ 環境美化運動事業
(花いっぱい運動、ゴミ拾い等)

3. ボランティア活動の推進と援助

- ・ ボランティア活動の推進事業
(普及啓発・活動支援)
- ・ ボランティア活動団体への助成・情報提供
- ・ エコキャップ回収事業

4. 在宅福祉サービスの推進

- ・ 心配ごと相談所開設事業 (毎月1回)

- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 生活福祉資金貸付事業
- ・ 配食サービス事業 (毎週火・金)
- ・ 布団乾燥サービス事業
- ・ 緊急医療情報、命のバトン配付事業
- ・ 生活支援事業の充実

5. 福祉関係組織の活動支援

- ・ 老人クラブ連合会活動支援事業
- ・ 身障者福祉協会活動支援事業
- ・ 日赤分区活動支援事業
- ・ 共同募金委員会活動支援事業

6. 保育事業の増進

- ・ 保育園、学童保育所の保育事業管理運営

雨竜町保育園の基本方針

“園児が楽しく通える保育園”



(おゆうぎ会 令和3年11月)

雨竜町学童保育所の基本方針

“自主性・社会性・創造性を培う”



(クリスマス会 令和3年12月)

職員を募集しています

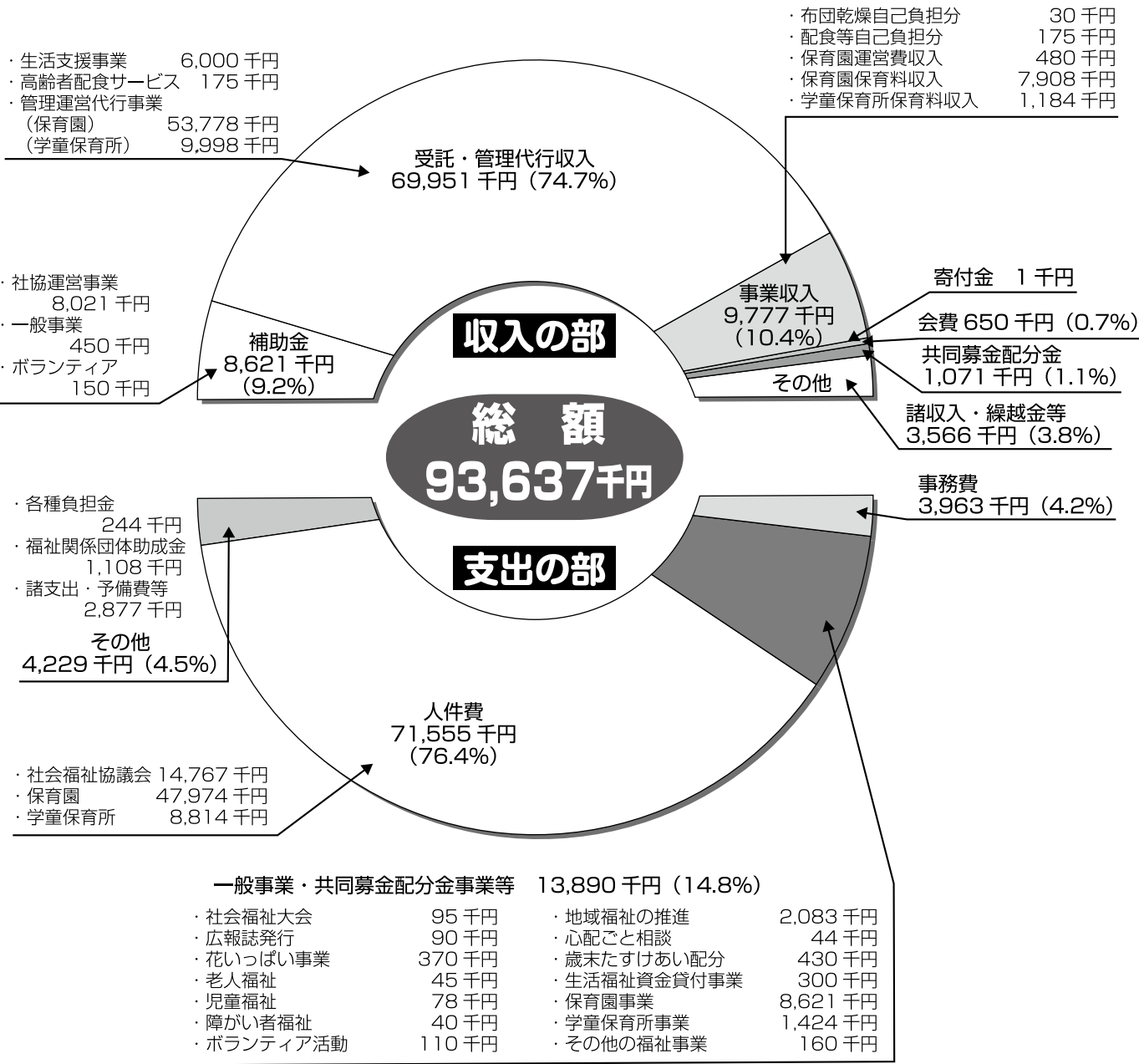
令和5年4月からの職員採用として、保育園では保育士（正職員及び嘱託職員）、学童保育所では支援員（嘱託職員）を募集しています。詳しくは町広報8月号18ページをご覧ください。

戦没者追悼式を開催

6月16日、令和4年度雨竜町戦没者追悼式が、雨天のため会場を雨竜神社からいきいき館に移して3年振りに開催され、遺族や各団体の代表者など25名の方々が参列しました。式後、会員の高齢化や減少により今年3月末で解散した雨竜町遺族会（坪田一夫会長）の解散式が行われ、70年に及ぶ活動に終止符が打たれました。また、解散にあたり遺族会から社協に対し多額の寄付が寄せられました。



〔令和 4 年度 雨竜町社会福祉協議会法人単位収支予算内訳〕



〔令和 4 年度 雨竜町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支予算〕

(単位：千円)

勘 定 科 目	社協拠点	保育園拠点	学童保育拠点
事業活動収入計(1)	80,583	8,389	1,189
事業活動支出計(2)	22,371	57,750	10,639
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	58,212	△49,361	△9,450
施設整備等収入計(4)	445	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	445	0	0
その他の活動による収入計(7)	5,152	53,978	9,988
その他の活動による支出計(8)	64,990	3,817	148
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△59,838	50,161	9,850
予備費(10)	150	800	400
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,331	0	0
前期末支払資金残高(12)	1,331	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

● 令和3年度 雨竜町社会福祉協議会決算承認 ●

令和3年度雨竜町社会福祉協議会決算認定については、6月29日開催の雨竜町社会福祉協議会評議員会において承認いただきました。決算の内容については次のとおりです。

〔法人単位決算〕

(単位：円)

収 入			支 出		
科 目		決 算 額	科 目		決 算 額
事業活動	会費	645,850	事業活動	人件費	66,540,311
	寄付金	573,000		事務費	3,274,584
	共同募金配分金	1,065,391		事業費	9,813,871
	町補助金	5,227,000		共同募金配分金事業	971,695
	町受託・管理代行	70,622,200		受託事業費	600,300
	事業収入	11,654,904		負担金	182,000
	その他	546,205		その他	1,148,000
	事業活動収入計①	90,334,550		事業活動支出計①	82,530,761
のそ 活 動 他	施設整備等補助金	445,000	のそ 活 動 他	積立資産支出	1,382,377
	積立資産取崩収入	457,545		拠点区分間繰入金支出	2,797,000
	拠点区分間繰入金	2,797,000		町返還金	7,947,110
	その他活動収入計②	3,699,545		その他活動支出計②	12,126,487
前期末支払資金残高③		2,530,732	次年度繰越金③		1,907,579
合 計 ①+②+③		96,564,827	合 計 ①+②+③		96,564,827

〔貸借対照表〕

(単位：円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	4,907,165	【流動負債】	2,999,586
現金預金	4,830,165	その他の未払金	2,511,444
未収金	77,000	預り金	86,765
		職員預り金	401,377
【固定資産】	18,464,723	【固定負債】	12,118,795
(基本財産)	1,000,000	退職給付引当金	12,118,795
定期預金	1,000,000	負債の部合計	15,118,381
(その他の固定資産)	17,464,723	純資産の部	
器具備品	11	【基本金】	1,000,000
退職給付引当資産	12,118,795	【その他の積立金】	5,315,917
その他の積立資産	5,315,917	【次期繰越活動増減差額】	1,937,590
その他の固定資産	30,000	(うち当期活動増減差額)	(△623,041)
		純資産の部合計	8,253,507
資産の部合計	23,371,888	負債及び純資産の部合計	23,371,888

● 役員・評議員のご紹介 (令和 4 年 7 月現在) ●

○理事・監事

役職名	氏 名	選出区分
会 長	造 田 定 男	学 識 経 験 者
副会長	伊 藤 憲 彰	住 民 自 治 組 織
理 事	藤 原 正 実	住 民 自 治 組 織
	長 沢 孝 行	民 生 児 童 委 員
	沖 舘 茂	教 育 委 員 会
	岩 田 宜 子	婦 人 組 織

役職名	氏 名	選出区分
理 事	米 谷 義 弘	社 会 福 祉 施 設
	糸 谷 美 千 代	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	平 松 恭 宏	学 識 経 験 者
	谷 本 徹	学 識 経 験 者
監 事	寺 岡 義 光	住 民 自 治 組 織
	藤 田 直	民 生 児 童 委 員

○評議員

評 議 員	外 山 謙 一	住 民 自 治 組 織
	藏 田 一 芳	住 民 自 治 組 織
	佐々木 幸 一	住 民 自 治 組 織
	山 本 克 己	住 民 自 治 組 織
	本 家 秀 文	住 民 自 治 組 織
	岡 本 博 光	住 民 自 治 組 織
	三 輪 顕 滋	住 民 自 治 組 織
	長谷川 義 雄	住 民 自 治 組 織
	川 村 佐 和 子	民 生 児 童 委 員
	田 湯 宏 枝	婦 人 組 織
	長谷部 匡 哉	社 会 福 祉 施 設

評 議 員	長谷川 ふみ子	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	上 田 千 尋	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	高 嶋 博 美	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	野々宮 敏 子	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体
	佐々木 勝 彦	交 通 安 全 協 会
	笹 野 博	文 化 連 盟
	吉 見 拓 也	子 供 育 成 連
	小 山 勝 利	老 人 ク ラ ブ
	橋 本 久 雄	身 障 福 祉 協 会
	坪 田 一 夫	遺 族 会

● 評議員及び理事の定数を変更します ●

雨竜町社会福祉協議会では、近年、評議員及び理事の確保が困難になりつつあるため、それぞれの定数を減じて安定的に定員を確保できるよう、定款を次のとおり改正することとし、6月29日の評議員会で可決されました。北海道知事の認可を受けて施行され、令和4年度会計決算にかかる定時評議員会（令和5年6月予定）終結の翌日から適用されます。

◇評議員定数	現 行	改正後	◇理事定数	現 行	改正後
	21名	10名以上 15名以内		10名	6名以上 8名以内

これに伴い、選出区分を次のとおり改めます。

選 出 区 分		役 員		評 議 員
		理 事	監 事	
住民自治組織の代表者（町内会長）		2名	1名	8名
社会福祉 に関係の ある団体 の代表者	議会議員	—	—	1名
	民生委員児童委員協議会	1名	1名	—
	教育委員会	1名	—	—
	婦人組織（農協・商工会女性部）	1名	—	1名
	社会福祉施設（寿園・暑寒の里）	1名	—	1名
	ボランティア団体（日赤・あした葉）	—	—	2名
	老人クラブ連合会	—	—	1名
	身障者福祉協会	—	—	1名
学識経験者		2名	—	—
合 計		8名	2名	15名

令和3年度 雨竜町社会福祉大会

令和3年11月5日、雨竜町公民館大ホールにおいて第35回雨竜町社会福祉大会が開催され、各関係団体並びに多くの町民の皆様のご参加をいただきました。講師に室蘭市の弁護士でアマチュア落語でもある芝垣美男先生をお招きし、「楽しい人生今が旬」と題した講演では、会場の大きな笑いを誘っていました。



〔雨竜町社会福祉協議会会長表彰〕

雨竜町社会福祉大会において、多年にわたる社会福祉活動による貢献者等に造田社会福祉協議会会長より表彰状が次の方々に贈呈されました。

〔町老人クラブ連合会役員としてのご功績〕

田 湯 美佐子 さん（第9町内）

志部谷 恒 夫 さん（第6町内）

〔町身障者福祉協会役員としてのご功績〕

渡 邊 直 さん（第10町内）

〔町遺族会役員としてのご功績〕

藤 崎 千代子 さん（第9町内）

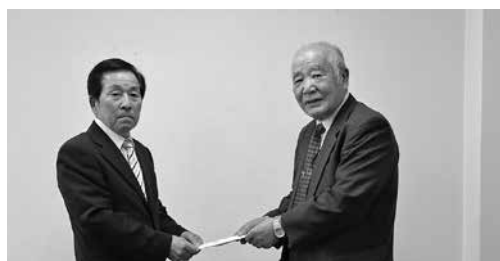
〔多額の寄付をされたご功績〕

加 津 輝 明 さん（第3町内）



表彰を受ける田湯美佐子さん

● シルバー人材センターが解散 ●



造田社協会長に寄付を手渡す和泉会長(右)

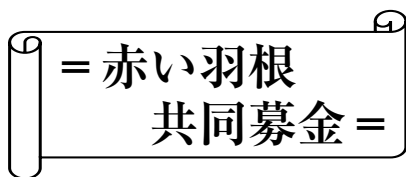
平成7年に設立され、会員の健康保持、生きがいづくり、地域社会への貢献を目的に、町民の皆さんから依頼を受け庭木の剪定、雪囲い、草刈りなどの活動をしてきた雨竜町高齢者事業団シルバー人材センターが、会員の減少と高齢化のため、惜しまれながら本年3月末をもって解散しました。和泉撤也会長は大変残念としつつ、解散にあたり会として積み立てた機械の修理代など多額の残余金を社協に寄付していただきました。

● 心配ごと相談所開設 ●

社会福祉協議会では、民生委員児童委員に心配ごと相談員を委嘱し、毎月1回、心配ごとや悩みについて相談を受ける活動を行っています。なお、同日、行政相談並びに介護・年金・人権に関する相談等もそれぞれの相談員が同席して併せて実施しています。ご利用ください。

○令和4年度心配ごと相談の今後の予定（雨竜町公民館 午後1時30分～午後3時）

月	日	相 談 員	氏 名
	8月12日（金）	川 口 由紀子	佐々木 晴 美
	9月12日（月）	遠 藤 直 美	井 田 幸之助
	10月12日（水）	藤 田 直	長 沢 孝 行
	11月11日（金）	大 森 郁 子	川 村 佐和子
	12月12日（月）	未 定	
5年	1月12日（木）	未 定	
	2月10日（金）	未 定	
	3月10日（金）	未 定	



**みなさんのあたたかいご協力
ありがとうございました！
今年もよろしくお願いします。**



雨竜町共同募金委員会の令和 4 年度の事業計画・予算及び令和 3 年度の決算につきましては、本年の 2 月と 6 月に開催されました評議員会において承認決定をいただきました。募金にご協力をいただきました町民のみなさまに厚くお礼を申し上げます。

令和 4 年度 雨竜町共同募金委員会事業計画・予算

毎年行われる共同募金運動は、地域福祉の充実を目標として、多くの住民や企業等の協力により、福祉を支える活動として大きな役割を果たしてまいりました。

今年も高齢者や障がいを持つ方、子どもたち等を地域として支えて行く社会の実現に向けて「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに募金運動を推進します。

○寄附金会計予算

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
共同募金受入金	1,215	共同募金送付金	991
赤い羽根	820	赤い羽根	820
歳末たすけあい	395	歳末たすけあい	171
その他寄附金受入金	1	その他寄附金送付金	1
共同募金配分受入金	790	共同募金配分交付金	1,014
赤い羽根	641	赤い羽根	641
歳末たすけあい	149	歳末たすけあい	373
合 計	2,006	合 計	2,006

令和 3 年度 雨竜町共同募金委員会決算状況

この共同募金は、募金実績額に応じて翌年度に配分金として交付され、各事業に充当されます。令和 3 年度は636千円の配分金を受け、花苗配付による環境美化や社会福祉大会の実施、老人・身障者などの団体や幼児の健全育成のための保育園への支援などに使われています。

○寄附金会計決算

(単位：円)

収 入		支 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
共同募金受入金	1,241,944	共同募金送付金	989,566
赤い羽根	840,444	赤い羽根	840,444
歳末たすけあい	401,500	歳末たすけあい	149,122
その他寄附金受入金	0	その他寄附金送付金	0
共同募金配分受入金	833,013	共同募金配分交付金	1,085,391
赤い羽根	636,391	赤い羽根	636,391
歳末たすけあい	176,622	歳末たすけあい	429,000
災害見舞金受入金	20,000	災害見舞金交付金	20,000
合 計	2,074,957	合 計	2,074,957

○募金集計表

(単位：円)

区 分	件 数	実 績 額	備 考
戸 別 募 金	733	401,340	各町内会
法 人 等 募 金	37	271,000	
募 金 箱	15	24,151	
ピンバッジほか	492	143,953	製作費除く
合 計	1,277	840,444	

○配分金内訳

・老人福祉活動費・支援費	1 3 2 千円
・障がい者等福祉活動費	4 0 千円
・児童や青少年福祉活動	7 8 千円
・社会福祉大会開催事業費	9 4 千円
・広報誌発行費	9 0 千円
・花いっぱい運動活動費	1 6 2 千円
・心配ごと相談運営費	4 0 千円

＊歳末たすけあい募金＊

令和3年度も歳末たすけあい戸別募金を実施し、多くの皆様のご協力により例年同様の多額の募金が寄せられました。12月下旬、個別支援の見舞金として生活困窮世帯、85歳以上の独居高齢世帯、児童扶養手当全部受給世帯等に配分いたしました。

令和3年度 歳末たすけあい募金収支内訳

(単位：円)

収 入			支 出		
区 分	実績額	備 考	区 分	実績額	備 考
前年度繰越金	176,622		歳 末 見 舞 金	429,000	39世帯
戸 別 募 金	286,500	722戸			
団 体 募 金	115,000	3 団体			
合 計	578,122		合 計	429,000	

(収 入) (支 出) (次年度繰越金)

578,122円－429,000円＝149,122円（北海道共同募金会に預け入れ）

【ピンバッジをプレゼントしています】（数量限定）

“今年の竜三郎は「白竜の滝」に出現！”

毎年ご協力いただき、ありがとうございます。

雨竜町共同募金委員会では、赤い羽根をより身近に感じていただきながら「自分の町をよくするしくみ」である共同募金運動を盛り上げていきたいという思いを込めて、寄附金付きピンバッジを作製し、募金額500円以上のご協力でバッジ1個を贈呈しています。



バッジの製作費を除いた金額が町の共同募金として福祉活動に使われますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。ご希望の方は雨竜町社会福祉協議会（共同募金委員会）窓口まで。

/社会福祉協議会事務局体制/

◇事務局長 逆井 弘
 ◇事務局次長 中野 義久
 ◇業務係長 南 和志
 （生活支援コーディネーター）

◇事務担当主査 藤 原理 美
 ◇非常勤職員 三宅 由美
 ◇非常勤職員 穴吹 義孝

《本紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています》